平成 19 年 10 月 23 日

各　　位

会 社 名　株 式 会 社 セ シ ー ル
(http://www.cecile.co.jp/)
代表者名　代表取締役会長 兼 ＣＥＯ　上田　昌孝
（コード番号 9937　東証第１部）
問合せ先　執行役員広報室長　大岩　弘子
（℡　087-833-1199 高松）
（℡　03-6743-1111 東京）

平成 19 年 12 月期（第 35 期）業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 2 月 23 日の決算発表時に公表した平成 19 年 12 月期（第 35 期）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．平成 19 年 12 月期連結業績予想数値の修正（平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (Ａ)	66,100	1,100	1,150	1,700
今 回 修 正 予 想 (Ｂ)	66,100	1,100	1,150	△1,300
増　減　額 (Ｂ－Ａ)	－	－	－	△3,000
増　減　率（%）	－	－	－	－
（参考）前期実績	63,729	831	1,742	1,286

２．平成 19 年 12 月期業績予想数値の修正（平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (Ａ)	64,900	1,050	1,100	1,650
今 回 修 正 予 想 (Ｂ)	64,900	1,050	1,100	△350
増　減　額 (Ｂ－Ａ)	－	－	－	△2,000
増　減　率（%）	－	－	－	－
（参考）前期実績	62,528	△85	1,052	895

３．修正の理由

通期連結業績の見通しは、秋冬カタログ（７月からＤＭ発送開始）での受注が、８月、９月の記録的な猛暑、残暑などの影響により、立ち上がりでは多少予想より出遅れましたが、新聞、雑誌などへの折り込みチラシや各種キャンペーン等の積極的な販売促進策の実施により、今後は堅調に推移することが見込まれます。

また、９月末から発送を開始した冬カタログにおける滑り出しも順調であることなどにより、平成 19 年２月 23 日に発表いたしました業績予想通り、売上高は前期を上回る 661 億円、利益面でも、売上総利益率の改善、販売費及び一般管理費の一層の削減等により営業利益は 11 億円、経常利益は 11 億 50 百円を見込んでおります。

当期純損益は、キャッシュ・フローの改善や有利子負債の削減、新規ビジネスへの投資等、今後の財務体質の健全化をさらに推進する取組みとして、当社グループ所有の固定資産 36 物件及び投資有価証券 15 銘柄を売却することとしたため、当該固定資産売却に伴う売却損 35 億 80 百万円、投資有価証券売却益 11 億 70 百万円がそれぞれ特別損益として計上が予定されること及び課税所得の変更に伴う繰延税金資産計上額の見直し等により、当期純損失 13 億円に修正いたします。

なお、個別業績予想につきましても、連結業績予想と同様、固定資産 26 物件の売却損 25 億 79 百万円、投資有価証券 15 銘柄の売却益 11 億 70 百万円及び繰延税金資産計上額の見直し等により上記のとおり修正いたします。

※　上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、為替レートの変動など様々な業況の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。

以　上